【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 10月 26日
留学先大学	ユーコン大学（日本語名） Yukon University（現地言語名）
留学先の所属学部等	☒ 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名：リベラルアーツ 現地言語での名称：Liberal Arts Program ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他：
留学期間	2024年9月～2025年7月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部 国際日本学科
学年 ※出発時の本学での学年	3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

ユーコンについては、ネットで寒さと観光地、少しの歴史程度しか情報収集をしていなかったが、特に困ることはなかった。以前に留学した人がいないこともあり、学校についての情報収集は十分にできなかったが、大変困るといったことはなかった。留学先大学には、日本人の留学生アドバイザーの方がいるので、申請書類のことなどは安心だった。

1. できるだけ日本から持ってこれるものは持参すること。現地で購入できると思い必要最低限のものしか持たなかったが、日本の製品ほど質が良く安いものはないため、必要そうなものは持参することで無駄な出費を抑えることができる。
2. ある程度の料理をできるようにすること。寮で食事は提供されず、基本的に自炊で生活するため簡単に作れるものを何パターンか覚えておくと、授業が始まって忙しくなっても負担が減る。学校のカフェテリアや、デリバリーを使用することもできるが、かなり高くアンバランスなため、自炊力をつけることをお勧めする。
3. 自分リフレッシュできる方法を知ること。環境が変わることで、（特に最初の1,2週間）無意識化にストレスがたまりやすくなると思うが、自分の感情に敏感になり、気分を上げられる習慣や持ち物などを何個か知っておけると比較的楽になると感じる。（日本語と英語それぞれの自分にとってバイブルとなるようなものを持っておけば良かったと感じる。）

Ⅱ-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：学生ビザ	申請先：IRCC
ビザ取得所要日数：13 週間 (申請してから何日/ 何週間要したか)	ビザ取得費用：235 CAD
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学許可書> 留学先大学から受け取る ・ PAL (Provincial Attestation Letter) > 留学先大学から受け取る ・ パスポートのコピー> スキャナー等を使用した ・ 財力を証明できるもの> 英文残高証明書と父からの Financial letter を用意した ・ 語学力証明書> IELTS 等のスコア証明書を提出した 	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
<ol style="list-style-type: none"> 1. IRCC portal アカウントを作成し、必要事項の記入と書類を提出し study permit に申し込む 2. ビザ申請費用を払う 3. ビザセンターにて指紋採取を行う 4. IRCC からの Letter of Introduction を受け取る 5. LOI を空港の移民局へ持参し Study Permit を受け取る 	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
面接はなかった。	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間を要すること <p>カナダの移民受け入れ人数やルールに大きな変更があったことや、追加書類を求められ、Letter of Introduction を受け取るまでかなり時間がかかり、ギリギリだった。ビザ取得が間に合わないと入学が取り消される可能性もあるため、頻繁に情報収集をし、早い段階から書類準備などの動き出しが大事。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 頻繁に移民局からの変更があること <p>カナダの移民受け入れルールはかなり頻繁に変更があるため、様々なサイトから情報を集めることが大事。今回は、PAL という州からのドキュメントを提出する必要がある、という変更があり、受け取りに時間もかかった。</p>	
Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）	
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。	
SIM カードの手配（eSIM を購入した）	
クレジットカードの用意（Visa や Master などの海外利用できるカードを 2 枚以上持つておくと安心）	

Ⅲ. 現地到着後のなぐれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	Air Canada				
航空券手配方法	Air Canada から直接 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	Eric Nielsen Whithorse Int. Airport	現地到着時刻	17:00		
キャンパスへの移動手段	☐ 大学手配の 出迎え	☐ 知人の 出迎え	☐ 公共交通機関 (☐ バス ☐ 電車)	☒ タクシー	☐ その他 ()
移動の所要時間	15 分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等

バスもしくはタクシーでの移動。

タクシーは空港の前に並んでおり、大学まで 15 分程度、15CAD かかった。

バスは本数に限りがあることや、支払い方法が少ない（コインもしくは専用のアプリ）ため、事前にはリサーチや準備をしていない限り、タクシーの方が便利。

大学到着日	8 月 21 日 17 時頃
-------	----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	☒ はい ☐ いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	☒ 寮 ☐ アパート ☐ その他 ()	
部屋の種類	☒ 一人部屋 ☐ 二人部屋 ☐ その他 ()	
ルームメイト	☐ 日本人学生 ☐ 他国からの留学生 ☐ その他 ()	
住居を探した方法	☒ 大学の斡旋 ☐ 自分で探した ☐ その他 ()	
住居の申込み手順	大学のホームページにあるフォームを提出した 大学の担当者からのリマインドをもらい、フォームがオープンした日のすぐに提出した（すぐに埋まってしまうとのことだったため、スタンバイしていた）	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

フォーム提出後に確認メールなどが来なかったため、本当に申し込んでいるのか不安だった。確認すべきことや心配なことがあれば、積極的に連絡をとることが大事。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	☒ あった ☐ なかった
日程	1 日
参加必須ですか？	☐ 必須 ☒ 任意参加
参加費用は？	☒ 無料 ☐ 有料（金額： ）
内容の様子は？	全学生を対象として、キャンパスの案内や、学校が提供するサービスの紹介、レクリエーションなどが行われた。その他に、動物保護区へのツアーやキャンプファイアなど、任意参加のアクティビティもあった。
留学生用特別ガイダンス	☐ あった ☒ なかった
授業開始日	9 月 3 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？	特になし。
2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	特になし。
3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	<p>現地の銀行口座を開設した。</p> <p>必要書類（ビザのコピー、SIN、パスポート、住所が記載されたもの）を準備し、銀行口座開設の予約を取り、当日 1 時間程度で完了した。事前に口座の種類などといったある程度の情報をリサーチしておけば、特に困ったことはなかった。</p>
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	していない。
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	☒ 出発前に（7月15日頃） ☒ オンラインで登録 ☐ 志願書類に記入して登録 ☐ できなかった ☐ その他（ ）
	☐ 到着後に（ 月 日頃） ☐ オンラインで登録 ☐ 国際オフィス等の仲介 ☐ できなかった ☐ その他（ ）
登録時に留学生として優先されることはありましたか？	☐ あった ☒ なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	オンライン上で登録した。詳細が書かれたシラバスなどが見れなかったため、スケジュールや受講要件、簡単な説明などを参照しながら登録した。
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	履修登録開始～授業開始 1 週間後の期間は自由に変更や追加ができた。希望通りの授業が取れた。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5:00							
6:00							
7:00							
8:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
9:00	準備	準備	準備	準備	準備	勉強等	勉強等
10:00	授業①	授業①	授業①	授業①	授業①	-	-
11:00	-	-	-	-	-	-	-
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00	課題・作業	授業②	授業②	授業②	課題・作業	自由時間	自由時間
14:00	-	-	-	-	-	-	-
15:00	-	-	-	-	買い物	-	-
16:00	休憩	休憩	-	休憩		-	-
17:00	課題・作業	課題・作業	-			-	-
18:00	運動	-	休憩		運動	運動	運動
19:00	ご飯	ご飯	ご飯	ご飯	ご飯	ご飯	ご飯
20:00	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー	シャワー
21:00	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間	自由時間
22:00	-	-	-	-	-	-	-
23:00	-	-	-	-	-	-	-
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

ユーコンはかなり田舎で自然にあふれている場所です。1時間に1本のバス、不安定なインターネット、熊の出没など、東京での生活と比べると正直ずっと不便で驚くことも多いです。また、10月後半で-15℃という厳しい寒さです。しかし、ハイキングをしたり焚火をしたり、ウィンタースポーツを楽しんだり自然を感じながらアクティビティを楽しめることが大きな魅力だと感じています。

私のとっているリベラルアーツというコースでは、社会科学、科学、英語など幅広く学ぶことができるプログラムです。現在は社会学、地理、北極の勉強をしています。日本での社会学とはまた違った観点から学んだり、カナダや北極地域の先住民族について学んだりでき、とても面白いです。授業は、日本に比べると課題も多いですが、多忙すぎるというわけでもなく、また、クラスが少人数で構成されているので、教授に気軽に話すことができる環境です。

寮は、学校の校舎とつながっており3分程度でクラスに移動できるためとても便利です。基本的に毎食自炊で、勉強の合間にすることで息抜きとなっています。一つのキッチンで50人程度で共有していますが混雑しているわけではなく、友達と一緒にクッキングしたり、他の国の料理を知ることができるので楽しい時間です。（調理器具やカトラリー、食器などを自分で調達する必要があったので、かさばらないお気に入りの道具など持っていけばよかったと思っています。）

全体の生活として、基本的に学校と寮で過ごし週2、3回程度町に出て買い物をしたりしています。町であることがあまりないので、寮のラウンジで友達と話したり、夕方に学校の周りを散歩したり、キャンプファイアに行ったりと、お金をかけずに家の中や周りでの生活を楽しむことができます。

ユーコンはインドやフィリピンからの移民が多いこともあり、文化や食事などに気を配られており、疎外感を感じることはほとんどありません。田舎としてのデメリットはありますが、落ち着いた環境で自然に触れながら過ごせることが一番の魅力です。また、先住民族の文化や歴史に頻繁に触れることができ、多民族国家・文化保全について学びたいと考える人や、環境保全について学びたい人にとってはぴったりの場所だと思います。